

# 留学報告書



留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名	オローニカレッジ
留学期間	2019年8月～2019年12月
留学を開始した時の学年	2年生

## 留学費用（概算）

授業料（プログラム費用）	約42万円
保険料	約8万5千円
宿舍費（1か月あたり）	約11万円（朝食、夕食付）
食費（1か月あたり）	約2万円
渡航旅費	191,968円

滞在形態関連	
1) 種類	ホームステイ。
2) 部屋の形態	個人部屋。
3) 設備	シャワー, お風呂(浴槽), エアコン, キッチン, ランドリー, インターネット。
4) 住居を探した方法	留学先から勧められたサイト。

現地情報	
1) 大学内の医務室/診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか?	はい。
2) 現地で病院にかかったことはありますか?	はい。
3) 保険について、現地の医療保険に加入しましたか?	はい。
4) 留学にあたり、必須の予防接種はありましたか?	いいえ。
5) 学内外で問題が発生したときは、誰に相談しましたか?	留学先の友人, 日本にいる友人や家族, 大学のカウンセラー, 大学の留学担当窓口, ホストファミリー。
6) 現地の治安はどうでしたか? また、現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか? また、実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか?	大学周辺もホームステイ先の周辺も安全でした。先生や友達, ホストファミリーが教えてくれた危険な場所は行かないようにしていました。
7) パソコン, 携帯電話, インターネット接続について、現地での利用はいかがでしたか?	私はSIMカードを買わなかったため, 学校と家のWi-Fiを使っていました。家は問題なかったですが, キャンパスのWi-Fiは場所によって不安定でした。基本的に教室内, 図書室は問題ないです。

<b>8) 現地での資金調達はどうに行いましたか？</b>
現金が必要な時は、日本で使っていたキャッシュカードを使って銀行から引き出していました。買い物は基本的にクレジットカードを使っていました。
<b>9) 利便性、買い物はどうでしたか？また現地では調達できない日本から持っていくべき物がありますか？</b>
ジャニーズスーパーマーケットもあるため、生活に必要なものは問題なく揃っています。自分が日常的に使っているものを持っていけば大丈夫です。
<b>10) 授業料（またはプログラム費用）は、どのように支払いましたか？</b>
クレジットカード。
<b>11) その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。</b>

### 渡航について

<b>1) 現地空港から滞在先まで、どのようにして向かいましたか？</b>
ホームステイエージェントのピックアップサービス、
<b>2) 到着後にオリエンテーションはありましたか？あった場合、どれくらいの期間行われていましたか？</b>
はい。2回あり、そのうち1回はプレースメントテスト。

### 学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）

<b>履修した授業科目名</b>
Intro to Sociology
<b>授業内容や試験、授業を受けた感想について</b>
社会学の講義。教育、宗教、人種、LGBTQ、メディアなどの問題をさまざまな観点から分析しました。週2回の授業で、その週に関するミニクイズが毎週あり、また中間試験と期末試験がありました。他には、一学期間を通して、2回レポート提出がありました。これらは、ノートと教科書を使って予習、復習をすれば問題ないです。さまざまな社会問題をアメリカの視点から学べて面白かったです。

<b>履修した授業科目名</b>
------------------

Mass Media and Society
------------------------

<b>授業内容や試験、授業を受けた感想について</b>
-----------------------------

<p>新聞、テレビ、ラジオ、映画、広告などのメディア媒体毎に、その歴史や特徴、影響などを学びます。中間、期末試験の他に、一学期間を通して、授業に沿った5つの課題（研究レポートのようなもの、それぞれ1枚程度）とブックレポート、クラスプロジェクトというものがありました。クラスプロジェクトは、自分が興味を持った分野を深めレポートにまとめるといったものです。これも、アメリカならではの問題点や状況を学べて面白かったです。</p>
---

<b>履修した授業科目名</b>
------------------

Intro Film & Video Production
-------------------------------

<b>授業内容や試験、授業を受けた感想について</b>
-----------------------------

<p>小グループに分かれ、一学期間を通して、一つの短編映画を作る授業です。映画制作をするにあたって、前半は専門機器（カメラ、オーディオ、照明など）の使い方や、映像編集、Storywriting を学びます。その後は実際にストーリーからすべて作っていきます。時間がかかるため、授業外にグループで集まって話し合いや撮影をしました。最後に披露会もあります。大変でしたが、学べることも多く、達成感がすごかったです。</p>
---

<b>履修した授業科目名</b>
------------------

Intercollegiate Soccer
------------------------

<b>授業内容や試験、授業を受けた感想について</b>
-----------------------------

<p>サッカーの授業。週2回の練習と週2回の試合がありました。本格的ですが、体を動かせて気分転換にもなりました。</p>
--

## 留学体験記

<p>留学しようと思った理由や、この留学先を選んだ理由</p>	<p>留学しようと思ったきっかけは、高校の時の海外研修です。そこで、外国人と一緒に過ごす中で、もっと英語ができればもっと深い話ができ、視野を広げられるのではないかと感じました。その時はたった2週間だったので、長期間外国に滞在して英語だけでなく多くのことを学びたいと思い決めました。この留学先を選んだ一番の理由は、自分の興味があった分野を学ぶことができる授業や環境があったことです。また、治安と気候の良さも重要視しました。</p>
<p>留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備</p>	<p>本格的に留学の準備を始めたのは、1年の秋学期でした。TOEFLに向けて勉強したり、留学先の情報集めをしたりしました。情報集めの際、留学先の大学はどのような授業があるのかや、どのようなサポートがあるのかなどは最低限必要ですが、その大学がある周辺地域の情報も一緒に集めることは重要だと思いました。また、準備の段階で計画性を持つことはとても大切です。私は、TOEFLの勉強をもっと早くからしておけばよかったと思っていました。</p>
<p>留学中に役立った書籍、ウェブサイト、アプリ等</p>	<p>留学中は、学校の先生や友達、ホストファミリーが勧めてくれたアプリを入れるといいと思います。そのようなアプリで、先生がアップした授業の資料を見たり、クラスメイトと連絡を取ったりしていました。本は、先生が勧めてくれた本を読むといいと思います。そのような本は授業内容に関連しているのので、授業で学んだことの理解を深めるのに使ったり、さらに知識を広げたりするのに最適だと思います。日常的に使えるアプリでいうと、「Yelp」が便利です。その地域のレストランやスーパー、美容室など検索できます。</p>
<p>大学・学生の雰囲気 (職場や同僚の雰囲気)</p>	<p>大学は丘のふもとにあり自然に囲まれていて、とても静かです。キャンパスは広いですが、大学自体の規模は小さいように感じました。それもあってか、交友関係は広がりやすかったです。留学先はコミュニティーカレッジだったので、学生の大半は4年制大学への進学を目指していました。そのため、この大学の学生は真面目で、積極的でした。授業中は進んで発言したり、授業後は先生に質問しに行ったりする学生が多かったです。また、グループで集まって勉強したり、プレゼンに向けて準備したりしているのも多く見られました。</p>

滞在先の雰囲気	<p>私は、留学期間中同じ場所でホームステイをしていました。ホストファミリーは香港人のご夫婦で犬が1匹いました。ホストマザーがきれい好きだったので家は常にきれいでした。朝食はパンなどホストマザーが事前に用意してくれたものを自分でレンジして食べる形式で、夕食は香港料理が多かったです。たまに日本のカレーを作ってくれたり、寒い日は鍋をしてくれたりしました。美味しかったです。夕食はお互いの時間が合えば、一緒に食べていました。たまに、レストランやホストファミリーの同級生の集まりに誘ってくれました。</p>
留学先における交友関係	<p>私は映画とサッカーの授業を取っていたのですが、これらの授業ではクラスメイトと会う機会が他の授業より圧倒的に多かったため、そこでできた友達と仲良くなりました。わからないことがあれば丁寧に教えてくれたり、授業終わりや休日に遊びに行ったりしました。この大学（周辺地域）はアジアの留学生が多い一方で、日本人は本当に少ないのですが、少ない日本人とも友達になりご飯に行ったり、日本人だけで集まって鍋会をしたりしました。よく留学する人が日本人とは友達にならないほうが良いと思込みがちですが、ある程度の交流でも情報共有できたり、気分転換できたりするのでむやみに関わりを断つのはやめたほうが良いと思います。</p>
留学中に困ったこと、つらかったこと、大変だったこと	<p>私は、SIMカードを買わなかったのがWi-Fi環境下でしかインターネットに繋がらなかったのが大変でした。普段はWi-Fiがある学校と家の行き来なのでそこまで困らなかったのですが、電車やバスを使って遠出した時や、学校に行くときにバスが来なかった時などWi-Fiがないと連絡手段がないし、インターネットにも繋がられないので調べることができませんでした。本当に緊急の時は現地の友達にインターネットを共有してもらい解決していました。結局一度もSIMカードを買わずにやり過ごせましたが、やはり不便で何回か買えばよかったと思うことがありました。</p>
留学先における学習、課題や試験	<p>授業中は先生の話やスライドをメモし、わからないことは授業後に先生やクラスメイトに聞きに行き行ってその場で解決するようにしていました。また、授業についていくため、次の授業までに教科書とノートを照らし合わせるなどして復習し、聞き逃した部分を補い理解を深めるようにしていました。時間に余裕があるときは予習もするようにしていました。課題は確実に提出日に間に合うように早めに取り掛かり、授業によっては毎週ミニクイズがあっ</p>

	たので満点をとれるように勉強しました。
大学外の活動（課外活動や自由時間など）	学校のクラブ等には何も入ってなかったので、課外活動は特にしませんでした。授業後や休日は友達とご飯を食べに行ったり、地元のスポットに連れて行ってもらったりしていました。一人で近くのショッピングモールに買い物に行くこともありました。月に1, 2回は、近くの他の学校に通っていた国際日本学部の友達とサンフランシスコやパロアルト、バークレーなどの観光地に出かけました。言葉の壁がないので気分転換にもなってとても楽しかったです。
留学を志す人へメッセージやアドバイス	約半年間の留学を通して、本当にたくさんのことを学びました。当たり前ですが、留学中は育った環境、文化、言語が全く違う人たちと過ごします。約半年間の留学を通して、さまざまな人や出来事に出会い、新しい発見に驚くばかりで、本当にたくさんのことを学ぶことができました。留学が自分にとってどのようなものになるかはすべて自分次第ですが、留学で得た経験はその後自信に繋がると思います。少しでも留学に興味がある人は挑戦すべきです。頑張ってください！